

## 東日本大震災支援情報

報道関係各位

2013年10月15日

### ロクシタン×ネットワークオレンジ×Civic Force **被災地の起業家を応援** **10/19-20『東北マルシェ™』& 起業家コンテスト開催**

#### コンテスト優勝者には本場南仏プロヴァンスでの研修も

国内大規模災害支援活動を専門に行う民間の連携機関「公益社団法人 Civic Force(シビックフォース)」(東京都千代田区、代表理事:大西健丞)は、東日本大震災・中長期復興支援事業の一環で、「ロクシタンジャパン株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:鷹野志穂)を含むロクシタングループ(本社:フランス)」と、「特定非営利活動法人ネットワークオレンジ(宮城県気仙沼市、代表:小野寺美厚)」とともに、10月19日、宮城県気仙沼市で第3回『東北マルシェ™』を開催します。今年の出店は25団体。翌日、出店団体を対象に「起業家コンテスト」も実施され、優勝者には、起業支援金が提供されるほか、来年3月、マルシェの本場南仏プロヴァンスのマルシェに出店する研修旅行に参加していただく予定です。

#### 【東北マルシェ™】

- 日時:10月19日(土)10:00~16:00
- 会場:宮城県気仙沼市 新城沖公園 ※住所:気仙沼市東新城1丁目  
地図:<http://park.publicmap.jp/10746>
- プログラム:三陸沿岸の被災した企業・商店ら25団体が出店(別紙PDF)。ステージでは、太鼓「上沢打ち囃保存会」によるオープニングセレモニーや、未知ノ国守ダッチャーショー、井上あずみコンサートなど。
- 共催:在日フランス大使館、気仙沼信用金庫、後援:気仙沼市、大船渡市、陸前高田市、南三陸町

#### 【東北マルシェ™起業家コンテスト】

- 日時:10月20日(日)9:00~14:00
- コンペ対象団体:「東北マルシェ™」参加団体のうち、来場者投票と審査員による審査合計得点の上位7団体
- 審査:上位7団体のうち、社会性・新規性・実現可能性・収益性などを審査基準に、5名の審査員が審査。最優秀・準優勝・3位の3者を決定。審査結果は1週間以内に7団体へ書面で通知。目録の贈呈は11/4を予定。
- 特典:優勝者には、自立につながる「起業支援金」が贈られるほか、フランス研修旅行に参加していただきます。

## 「東北マルシェ™」とは

「東北マルシェ™」は、東日本大震災後の 2011 年 11 月、ネットワークオレンジと Civic Force との協働事業によって気仙沼市で初めて開催された復興イベント。「震災前より魅力的な街づくり」を目指して、甚大な被害を受けた三陸沿岸の店主らに出店の機会を提供し、1,000 人以上を集客。出店者は、事前に実施される講習会でビジネスの組み立てや検証、売り上げ目標の設定などを行う点に特徴があります。翌年 8 月に実施した 2 回目の東北マルシェでも、約 3,600 人が集まり、復興まちづくりイベントとしても注目されました。

今回の「東北マルシェ™」は、「地域の人々と今年も開催したい」というネットワークオレンジの願いと、「被災地のために当社ならではのサポートを」と考えるロクシタンとの思いが一致し、それを Civic Force がコーディネートすることで実現したプロジェクトです。これまでの取り組みを進化させるべく、マルシェの翌日には、起業家コンテストを開催し上位入賞者に「起業支援金」を授与します。そして、その資金で起業や事業再起につなげてもらうほか、優秀者はロクシタン発祥の地である南フランス・プロヴァンスに招待し、本場マルシェでの出店などを予定しています

被災した生産者の多くが、店を失うなど厳しい環境下で不安を抱えるなか、東北マルシェは、生産者の課題解決と新たなビジネスを立ち上げていく上で役立つビジネス手法を伝え、前へ進むためのパワーを与えています。復興後に新たに立ち上がった団体や被災した店を立て直すために出店する商店など、各出店者たちの並々ならぬ思いが詰まった「東北マルシェ」。10 月 19-20 日、さらにパワーアップした「東北マルシェ」にご注目ください。

## ■各団体概要

### 特定非営利活動法人ネットワークオレンジについて:

「障がいのある人も、障がいのない人も、みんながまちづくりの主役だ!!」をスローガンに 2003 年に宮城県気仙沼市で設立(2007 年に NPO 法人化)。宮城県指定障害福祉サービス事業や「障がい者のクロネコメール便配達事業」業務委託、グループ・ケアホームの開所など、これまでの福祉の枠にとらわれない自由な発想で、障がい児・者の社会参加支援を展開し、2009 年には小野寺美厚代表が、「ソーシャルアントレプレナー大賞」を受賞するなど社会起業家として注目を集める。2011 年 3 月 11 日の東日本大震災で被災し、一時事業を中断せざるを得なかったが、同年 11 月に初めて「共に創ろう!東北マルシェ」を開催以降、地域のまちづくり事業を推進中。

### **ロクシタンジャパン株式会社を含むロクシタングループについて:**

南フランス、プロヴァンスのライフスタイルを提案するコスメティックブランド「ロクシタン」は、植物原料を主原料に化粧品・芳香剤などの製造・販売ならびにカフェを運営しているブランドです。ロクシタンジャパン株式会社は「ロクシタン」を日本で事業運営する企業。また、ロクシタン基金は、2006年10月12日のWorld Sight Day(世界視覚デー)に創設されました。経済貧困国の女性自立支援と視覚障がい者支援を掲げてブルキナファソにおけるフェアトレードシステムの構築や学習センターの設置、インドの若者2万人のための眼病治療プログラムへの資金援助、失明予防に取り組む国際NGOへのサポートなどの支援を続けている。

### **公益社団法人 Civic Force について:**

国内の大規模災害を支援するプロフェッショナルチームです。企業や行政、NGOとの連携を活かして、かつてないスピードで質の高い支援を提供します。東日本大震災では、平時からの準備により、大震災発生翌日から現地入りし、大規模な支援物資の調達・配送やお風呂の設営事業、離島への大型カーフェリーの就航のほか、NGOと連携し、心のケアや高齢者の健康管理、外国人支援のほか、女性に対するケアなどの活動を東北全土で展開。2013年10月現在、「中長期復興支援事業」を実施中。これらの活動に対して、現在、個人・法人から約18億円のご寄付をいただいています。

◆本件に関する問い合わせ先: 公益社団法人 Civic Force 担当:新海

TEL: 03-5213-4930 FAX: 03-5213-4929、Email: [pr@civic-force.org](mailto:pr@civic-force.org)

URL: <http://civic-force.org/>